

令和2年度弥生まちづくり協議会定期総会「書面表決」で実施

5月16日(土)に開催を予定していました総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から集会による総会を行わず「書面表決方式」で実施しました
表決結果は総会提案議案1～5号に対し、38名の役員・委員全員の賛成をいただき総会は成立いたしました（総会の議案書は弥生が丘自治会公式HP内の「まち協のページ」をご覧ください）

弥生の皆様、梅雨入りの季節とはなりましたが、お元気にお過ごしのことと存じます
今年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、3密状態を避け、何気ない日常の行動がいろいろ規制されて戸惑いやストレスも多いことでしょう。弥生まちづくり協議会も、行政や自治会との連携を保ちながら正しい自制の下、弥生のためにしかるべき行動をとっていきたいと思います
例えば、室内(コミセン)での活動を屋外の『やよい夢ひろば(※1)』を利活用できないか？
そのために何を強化、補充・整備しなければならないか検討しています
『困ったときのまち協』として利用いただければ本望です
多くの皆様のご提言・ご意見をお待ちしています
(※1)三田市の未利用地を、まち協で芝張りをして整備し昨年よりオープンしたひろばの名称

令和2年6月
弥生まちづくり協議会
会長 福井 裕

＝まちづくり協議会とは？＝

三田市には、小学校区(20校区)ごとに、概ねその学校の区域を活動範囲とする、『まちづくり協議会』があります。(現在2校区は準備中)

地域の課題を解決するため、個人や自治会など個々の団体に動くより、みんなで意見を出し合い活動することにより、地域の中の様々な個人や団体が繋がり、地域の特色などを生かして、自分たちの街をよりよくするため組織が『まちづくり協議会』です。

『弥生まちづくり協議会』では、三田市地域創生部協働推進課の交付金を主な原資に、統一自治会を中心に各団体間の連携を図り『隙間』を埋め『住みよいまち弥生』をめざし活動内容の充実と効率的、効果的運営ができるよう調整したり、新たな取り組みなどに挑戦しています。事業形態は四つの主催・共催事業や支援・後援事業を行っています。

(次ページに4事業の事例写真を掲載)

『まち協だより』の発行により、地域住民と情報を共有し、地域住民の意向を反映し、各団体とのネットワークを強め、地域力の向上を目指しています

『やよい夢ひろば』

各種事業の紹介(一例)

絆

主催事業

多世代交流日帰りバス旅行



共催事業

街区公園(2・3丁目児童公園)除草作業



支援事業

絆

とんど



ふるさとまつり

オアシス弥生



絆

後援事業

いきいき百歳体操



てらこや



令和2年度役員

役職	氏名	所属団体	役職	氏名	主な所属団体
会長	福井 裕	老人クラブ弥生会	幹事	北場 博夫	自治会(ほっと841)
副会長 (兼)会計	笹倉 延理	自治会(会長)	幹事	大前 元彦	元弥生小学校PTA役員
副会長	山口 誠一	自治会(理事)	幹事	松本衣里香	弥生小学校PTA会長
副会長	山口 義武	ふれあい協議会	書記	森 俊三	自治会(理事)
副会長	北村 盛寛	老人クラブ弥生会	書記	中司 彩	三田市青少年補導委員
事務長	西中 孝夫	自治会(理事)	監査	笠原 克己	スポーツクラブ21
幹事	山田 稔	自治会(2丁目地区長)	監査	多宮 健二	自治会(元地区長)
幹事	白土 壽章	民生委員・児童委員			

編集後記

新型コロナウイルス感染状況もようやく沈静化の兆しが見え始め、弥生コミセンも六月十九日より、各種団体やサークルの利用が出来るようになりました。
利用にあたっては、新しい生活様式のに基づき、左記の利用条件を満たす必要があります。
「マスクの着用」「アルコール消毒」「体温測定」「3密の回避」「換気」他

一方『やよい夢ひろば』は屋外で広いスペースが確保でき、3密が避けられ、何と言っても「換気」の必要がありません。有効利用して下さい。利用料金は不要です。
「ほっと841」を中心に、ボランティア有志の方々に芝面の維持管理を完璧に行っていて、最高の状態を維持しています。

令和二年六月十五日
弥生まちづくり協議会
事務局